



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE
 503 Shinsaibashi Urbanite
 1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuo-ku
 OSAKA 542 JAPAN

JULY 1995. No. 1
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1995~1996)

- IP "Youth-Our Heritage-Our commitment" 「ユース-我らの財産-我らの誓い」
 AP "Y'sdom working with YMCA. Y'sdom working with Youth" 「ひとつとなって青年とYMCAへ」
 RD 「共に生きる喜びを確信しよう」
 DG 「今・ワイズの原点を見つめよう」
 CP 「ひとりびとりを大切に！」 "Valuing each and every person"

= 月間強調テーマ 「キックオフ・EMC-M」 =

= 7月の聖句 =

「あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはず。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。」
 (コリントの信徒への手紙 I 10章13節)

= 7月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people.....
 伊藤君 23日, 河野メット 23日

= 6月第2例会 =

日時: 1995年7月26日(水) 6:30~8:30 p.m.
 場所: 大阪グランドホテル

=== 7月第1例会 ===

日時: 1995年7月19日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.
 場所: 大阪グランドホテル

- 司会: 佐藤勝雄君
 1. 開 会 点 鐘 柴田 健会長
 2. ワイズソング 一 同
 3. 聖 句 朗 読 山村幸明君
 4. ゲ ス ト 紹 介 柴田 健会長
 5. 日々の糧及び黙 禱 一 同
 6. 晩 餐 一 同
 7. 中西部長メッセージ 加茂栄三中西部長
 8. ネット事業主査メッセージ 宇野彰子メット幹事
 9. 中西部会アピール 宇野義男梅田新報
 10. 会長新年度方針表明 柴田 健会長
 11. 副会長・書記・会計方針表明 副会長・書記・会計
 12. お 誕 生 日 祝 い
 13. ニコニコ献金 ドライバー
 14. 役員会・委員会報告, YMCAニュース
 15. 閉 会 点 鐘 柴田 健会長

6月在籍者	6月出席者		6月出席率	BFポイント
33名			51.5%	6月分切手 1,629 pts
広義会員	メン	第1期 17名	(メット7名)	現金 1,300 pts
0名	メネット	6名	前月出席率	
合計	コメット	0名	修正	-%
33名	ビジター	0名		本年累計
	ゲスト	1名		切手 27,675 pts
	合 計	24名		現金 6,100 pts

◎燻センテアワイズメットクラブ
 役員

- 会長: 柴田 健
 副会長: 黒田 巖之
 " : 佐藤 勝雄
 書記: 栗山 佳三
 " : 藤井 一郎
 会計: 秋月 利英
 " : 津田葉清政

◎7月第1例会当番: (第5班) 山村君, 藤井君, 福永君, 佐藤君:
 会場の受付・準備・後片付けなど宜しくお願いします。

◎ニコニコ献金:
 28,200円

今月の聖句に寄せて

私たちは今までの人生でさまざまな苦しい経験にあいました。そして、それを乗り越えて参りました。それらを単に苦い体験として振り返るだけでなく、人生における「神様の試練」として受取ってははどうでしょう。神様は私たちを鍛えるためにさまざまな試練を与えられるのです。

「もうこんなに苦しい思いをするくらいなら、死んだほうがまだ」と思うようなこともあったでしょう。そのような体験をした人でも、現に生きておられるのだから不思議です。

私も別離の悲しみ、貧しさの苦しみ、怪我で苦しかったこと、人に裏切られた悔しさ、等々を経験して参りました。しかし、「どんなに行き詰まっても、神様が必ず一筋の道を備えて下さっている」というのが私の信念（信仰）でした。

それは今月の聖句にある「神は耐えられないような試練に遣わせることはなさらず云々」という、愛の神であることを確信していたからだと思います。

(聖句撰・解説： 黒田 巖之)

＝ 6 月第 1 例会報告 ＝ (6月21日(水) 6:30 p.m.)

いよいよ本年度最後の第1例会。司会は田中君が代行。本日最大の儀式、新旧会長交替式が鈴木謙介君の厳粛にして、われわれの緊張頗るその極に達せしごとき裡に進められました。新会長柴田 健メン & ネットが堅くなっており、片方には、三浦現会長が神妙な顔つきで直立不動を保持されるなかで、鈴木君は最新の式文を厳かに読み始められました。ふと、「これには旧会長にご苦労様の文書が入っていない」と、ニコリ。Y'sらしい雰囲気醸し出されるころは、さすが大先輩の面目躍如たるものがあり、恐れ入りました。

次いで、司会を隅田君に引継ぎ、池永栖子さんの入会式があり、手を上げて誓約がなされました。拍手。針灸治療でお忙しいなかにも、我々ともどもボランティア精神で活躍せんと意欲満々です。よろしく。

日本区大会報告では、まず鈴木君より、当日満場一致で採択された横浜宣言と阪神大震災に対する会場での義援金が約60万円捧げられたことなど、次々と出席者から感想とともに報告があり、表彰式が短縮されたこと、正味一日で遂行したことなど話されました。更に大会でいろいろな人に会えて楽しいので、次回も是非多数出席するようお薦めをされたなど、貴重な収穫多い報告を伺いました。また今年度は、BF達成賞・努力賞・現金ポイント上位入賞と喜ばしいことでした。



(鈴木謙介君の司式による厳粛な新旧会長交替式)



(三浦現会長より会長バッジを受ける柴田新会長)



(池永栖子さんの入会式の一瞬)

センテニアル遊(?)秀Y's表彰があり、例会の出席率100%の三浦会長以下8名をはじめ、鈴木メネットには「足元に気をつけて、来年も頑張りま賞」など全員に次々と面白いアイディアの賞品が渡されました。

山田君から「Extension報告」で、新クラブは人数が少ないが頑張っている、一層のメンバー増強のため紹介されたい旨要請がありました。(別掲同記事参照願います。)

(次ページへ)

(前ページより)

三浦会長より、新年度事業委員の発表、奥野哲也氏(神戸ポート)(別掲記事参照)が転入されるようになったこと、チャリティラン参加のこと、ヒラナカ夫妻来日のこと等の報告、セントラルY's 1周年記念へのお祝いに対する尾崎会長からの礼状披露がありました。笹江連絡主事よりチャリティランの報告と協力のお礼を言われました。

敢くして本年度最後の第1例会閉会点鐘が三浦会長により鳴らされました。(文責: 楳)

= 6月第2例会報告 =

(6月28日(水))

1. 7月第1例会: 別掲の通り。
会長、各事業委員新年度方針表明は8月度プレティンに挿入する。
2. 8月第1例会: 8/16(水)
於大阪グランドホテル。
Beer PartyはMET委員にてプログラム検討。
司会: 藤原君、聖書朗読: 川越君。
なかのしまクラブ合流。新年度予算案提出。
3. 大阪なかのしまワイズウイメンズクラブ例会:
7/12(水) 黒田君メッセージ。
4. 奥野哲也君センテニアルへ転会:
神戸ポート・クラブより転会される(大阪へ転勤のため)。役員会として同意する。
5. ラリー&メイ・ヒラナカ夫妻来日:
(1) 宿泊代当クラブ負担(最高4泊、1泊ホームステイ予定)。
ホテルは三井アーバンホテルベイタワー
(JR弁天町、06-577-1111) 7/10, 11, 21, (7/22)
(2) センテニアル主催歓迎会
7/11(火) 6:00~8:00p.m. 同ホテルで行う。
司会進行: 谷川君、会費: ¥10,000/1人
メネット会にて1日接待。
6. 「安全の日」キャンペーン協力:
前年度同様 ¥20,000寄付する。
7. ワイズメンズ国際協会アジア大会 9/15-9/17/95
於コロンボ(スリランカ)
8. 今後の予定:
(1) 7/22(土) 中西部評議会(大阪YMCA)
(2) 9/27(水) 中西部合同メネット会
(3) 10/14(土) 中西部会
(4) 10/29(日) 河内ワイズメンズクラブ20周年記念例会(大阪国際交流センター)
9. その他:
本年度にて藤本、矢部両氏退会、湯浅氏転会される。奥野・池永両氏は本年7月より在籍される。
(文責: 楳)

《 なかのしまウイメンズクラブ 6月例会 》

この月はいよいよ具体的な組織を考えることに時間を割きました。会長・副会長・書記・会計の三役と、EMC以下各事業委員の役割実務についての解説を聞き、自分には何が出来るかを次回までに考えてくることにしました。

続いてBF切手整理の実習です。元BF事業主任の津田葉センテニアルメンから切手の切り方や選別・分類についてキメ細かく指導を受けました。

これまでの会合に受け身的に話を聞くことが中心でお互いちょっとよそ行きの感じでしたが、初めて共同作業を行ないながらの会話は、互いにジョークが飛び交うほどに打ち解けて、チームワークの成果が上がったように思います。その上切手が取り持つご縁で、新しく澤田智明さんが加わって下さったことも喜びです。

大阪YMCAでは本年初めて3名の女性常議員が選ばれましたが、そのうち2名がこのクラブのメンバー(杉浦・松下)であることは頼もしいことです。

出席者は、天野由美・川木秀子・澤田智明:

杉浦真喜子・戸田亜理子・林田綾子:

松下広子・山地和家子

センテニアルからは4名が陪席されました。

(文責: 山田)

(転入会者紹介)

奥野哲也君 1944. 5. 8. 生

葉子さん 3. 2. 生

Okuno Tetsuya Yoko

○住所: 〒534 大阪市都島区友洲町 1-3-5-B203

○職業: 臨床心理士 (☎ 06-921-9523)

○勤務先: 大阪拘置所 ☎ 06-921-0371

F 06-921-0112

○ワイズ歴

1990年9月: 神戸ポートワイズメンズクラブ入会

1991.7~1992.6: クラブファンダ事業委員

1992.7~1993.6: クラブBF・EF事業委員

1993.7~1994.6: 日本区ウエルネス委員・

クラブCS・TOF事業委員長

1994.7~1995.6: 日本区ウエルネス委員・

クラブCS・TOF事業委員長

この間、臨床心理の専門家として、ワイズ各クラブで『隠された衝動の分析』をゲストスピーチ。▽ジョギングやショートマラソンを愛好する、熱心なウエルネス実践者、ボランティア活動とかワイズ活動について、きちんとした考えを持つ極めて真面目なワイズメンであります。

(神戸ポート会長広瀬義夫氏の推薦状より抜粋)



第49回日本区大会報告

三浦直之

第49回日本区大会が、国立横浜国際会議場で開催された。会場周辺は「みなとみらい21」と呼ばれ、未来の横浜を象徴するモダンなところである。

12:30a.m.大会はバナーセレモニーから始まった。バナーの図柄は結構シンプルなものが多いようだ。大きさは、センテニアルぐらいのが丁度よいのではないかしら。続いて、メモリアルアワー。紹介はされなかったが、先の震災で亡くなられた、翁美智代さんのご冥福を改めてお祈りする。

続いて、各部長・事業主任の活動報告、激動のこの1年間、畠平中西部長ご苦労様でした。

次に、パネルディスカッション方式の「Y・Y'sフォーラム」、震災に関してのYMCAおよびワイズメンの奮闘ぶりが、熱心に語られた。例年はここで表彰が行われ、お祭り気分となるのだが、今年は引き締まった内容となった。最後に「'95ヨコハマ宣言」が採択された。

続いて役員交替式が行われ、岡本日本区理事に対して、鈴木謙介兄よりねぎらいと、励ましの言葉が贈られた。鈴木兄のスピーチはいつ聞いても味があるなあと感じる。

また、太田次期理事のスピーチも熱い思いが込められすばらしかった。また、場所を移してのフェロシップアワー、アトラクションも盛り沢山で、仲間との旧交を暖めあい、楽しいひと時を過ごした。

翌朝の聖日礼拝、上林牧師の「Rejoice(喜んで)」に聞き入る。

この1年間、いろいろなことがあったが、この大会で喜び、悲しみを共にすることができよかった。

以上

◇センテニアルは、BF部門の3項目で表彰状を頂きました。

='95ヨコハマ宣言='

私たちワイズメンは今世紀の体験を踏まえ、21世紀に対する責任を自覚して、次のことを宣言します。

- YMCAとともに戦争のない平和な世界を築きます。
- ワイズメンとしての連帯のなかで、阪神地区のワイズメン及び神戸YMCAへの支援を続けます。
- 地域やYMCAからの期待に応えられるワイズメンを6000名にします。

1995年6月3日

ワイズメンズクラブ国際協会日本区

第49回日本区大会

1994~1995年度

年次代議員会報告

日時：1995年6月3日(土) 10:30~11:20 a.m.

場所：パシフィコ横浜 会議センター

(議案抜粋)

- 1995-1996年度 日本区理事に
太田 太君(東京多摩クラブ) 選出
- 1995-1996年度 日本区次期理事に
吉田一誠君(名古屋グランパスクラブ) 選出
- 1995-1996年度 日本区次次期理事に
鈴木健次君(東京ひがしクラブ) 選出
- 1995-1997年度 日本区監事に
加藤利榮君(横浜とつかクラブ) 選出
- 第2回日本区副区大会開催地並びにホストクラブ
東副区大会 1996年6月8日(土)~9日(日)
於 阿寒グランドホテル
ホストクラブ：北見クラブ
- 西副区大会 1996年5月25日(土)~26日(日)
於 大阪YMCA六甲研修センター
ホストクラブ：大阪サウスクラブ
- 日本区新リジョン答申案承認
出席者総数133名 賛成132名 反対1名
- 岩越重雄氏を日本区名誉理事に推薦
(以上承認)

三浦直之

会長をお引き受けしてこの1年間、皆様の暖かいご支援に心より感謝申し上げます。

任期中にいろいろなことがあり、感慨をあらたにしている。思えば1年前、淡輪での1泊研修会の後、高槻での会長研修会に出席したこともなつかしく思い出される。

年内は、活動が順調に進行し、新入会員も1名迎えることができた。やはり、忘れ得ないのは、新年早々の阪神大震災のことである。これにより多くの犠牲者を出し、哀悼の念に堪えない。一方、ボランティア活動を通じてワイズの本質を考えさせられる貴重な体験もした。メンバーの方々の献身的な支援活動に頭が下がる思いである。

そんななか、3月4日、阪和部のCS事業として、和波孝禧(ワタカヨシ)氏のヴァイオリン・リサイタルを聴き、至高の芸術にふれ、心のやすらぎを与えて頂いた。

3月例会、仲田達男君スピーチ「イスラエルへの旅」4月例会、谷川 寛君スピーチ「21世紀のYMCAの使命を考える」。世界通、ワイズ通のお二人のスピーチに感銘を受ける。5月例会、メネットナイト、池永さんの震災でのボランティアのお話し、6月例会、新旧会長交替式と、池永さんの入会式と続いた。

また、6月の日本区大会では、多くの仲間との楽しい出会いと語らいのひとときを過ごした。

この1年の経験をもとに、今後も柴田新会長のもと頑張って行きたい。

最後に、いつも例会で、おいしいディナーをサービスして頂いたグランドホテルにお礼を申し上げますと共に、今後も是非宜しくお願いする次第である。

～ メ ネット 会 報 告 ～

隅田 恵子

6月26日、梅田OXYにて今期締めくくりのメネット会を行いました。参加者柴田、平田、森、山村、隅田の5名のメネットでゆったりとした雰囲気の中、ランチをいただきながら、歓談しました。今期の反省と来期の予算案を話し合い、また木綿布を集める事や仙台の平和の折り鶴を送る事など引き続き行なっていくように決めました。会計は柴田次期メネット会長が兼務して下さい。お茶とピコーは隅田が担当致します。そして近く米日されるハワイ・ヌアヌクラブのヒラナカご夫妻をメネットでおもてなしする機会を持ちたい、どこか(神戸)にご案内できたらと思っております。日にちは7月22日頃の予定です。

この一年もメネット活動にいろいろとご協力頂きましてありがとうございます。感謝申し上げます。

柴田 健

標語 ひとりびとりを大切に!

Valuing each and every person

今回はからずも会長をお引き受けすることになり、上記を会長標語といたしました。

私はチャーターメンバーではありますが、とても、その器(ウツリ)ではないと思っております。

役員会での決定で、たっのご依頼故、会長をお引き受けいたしました。さて何かから手をつけて良いのやら迷っております。

抱負と申しまして、余り大きなことを申し上げても出来なければ何にもなりませんので、ごく身近なところから始めようと思っております。

また前会長三浦氏の路線を引き継ぎ、世の流れの変化に合わせて、枝(エダ)、葉(ハ)をつけるということになるでしょう。

我がクラブの方針としては冒頭にかかげましたように、ひとりびとりを大切に!を会長標語としてやってゆきたいと思っております。具体的に申しますと、

友愛を基盤として、なごやかな雰囲気の中に例会を開き、来て良かったと心から思えるようなクラブ運営をしてゆきたいと思っております。

また、休会の会員の方でも、その方のことを考えて、クラブ員としての交わりを続けてゆくよう努めたいと思っております。

少し書いても多くの問題があります。まあ出来ることから気長にやってゆきたいと思っております。

しかし、これも会員の皆様の御協力があって始めて出来ることです。よろしく未熟な会長をお引きたて下さいます様お願い申し上げます。

= B F 6 月 分 報 告 =

(BFポイントは第1面に掲載)

◎提供者名(敬称)

鈴木、津田葉、杉浦、山田、谷川、栗山、平田、隅田、田中、長瀬、柴田、福永

以上 12名 pts.順

○いよいよ年度末を迎えました。

現金 pts.の年間報告をさせていただきます。

○今年度、現金 pts.提供者は pts.順に、栗山さん、平田さん、藤本さん、まだ空っぽだヨの箱が 320 pts. でした。

○次期繰越は、切手 pts. 1475 pts.

現金 pts. 2920 pts. です。

◆米年度も皆で頑張らしましょう! (BF 長瀬)



世界YM/ワイズ最新事情

— “ラクレット” をごぞんじですか? —

谷川 寛

- ◇四月中旬に再度スイス・ジュネーブを訪ねました。世界YMCA同盟の常務委員会に出席のためです。
- ◇滞在中に、国際ワイズのイングヴァ・ワリン国際書記が、再度自宅の夕食に招いてくれました。食事は“ラクレット”です。
- ◇このラクレットについては、以前“アメリカで拾ったジャガイモの話”で、ご紹介しましたが、スイスの名物料理です。
- ◇東大教授の茅 陽一先生が、日経新聞の“あすへの話題”のコラムに、このラクレットの話を書いています。
- ◇「グリュエールは、ジュネーブから東に百キロほど離れた高原の丘の上にある牧歌的な村である。その名物料理といえば“ラクレット”で、地元でつくるチーズを電熱器で皿の上から溶かしてそれを小さなじゃがいもにのせて食べる。一緒に飲むのは土地のやや辛口の安い白ワインである。まことに素朴で何のことはないようだが、我が家では一、二を争う人気料理である。……食べてすぐにうまい、というより、味がしない、とっていいくらいの透明な味で、その滑らかな舌触りが実に心地よい。……」

- ◇私は残念ながら、このグリュエールで食べたことはありませんが、少なくとも、ジュネーブのI・ワリン家のラクレットでも充分おいしかった。東大の先生がいわれる通り、白ワインとよく合います。
- ◇前回訪ねた時と同様、奥さんのクリスチンのお勧めで、つい食べすぎてしまった。ホテルまでイングヴァが送ってくれましたが、四月のジュネーブの夜風が心地よく感じられました。
- ◇スイスの名物料理のフォンデュも大好きですが、この庶民の味のラクレットも捨てがたいものです。
- ◇わが家では、この電熱器がないので、日本で試していませんが、次回スイス訪問の折、この電熱器を入手したいと思います。
- ◇池永さんはドイツ滞在中に、ラクレットを食べたことがある、と言っていました。皆さんもスイスを訪問する機会がありましたら、是非試してはいかがですか。

◎ 95/96 年度日本区強調月間アピール

7月 キックオフ・EMC-M

RSD 本島 紀之 (京都セントラル)

会員増強 会員のたくさんいるクラブは楽しいものです。一人が一人を、特に若手会員、女性会員を誘ってみてください。クラブ活性化に、今やる気が求められています。

1995~1996年

日本区常任役員・役員・事業主任・監事

(敬称)

<常任役員>

理事	太田 太 (東京多摩)
次期理事	吉田 一 誠 (名古屋グランド)
直前理事	岡本 尚 男 (京都セントラル)
東副区理事	柳澤 廣 繁 (東京江東)
西副区理事	鈴木 浩 之 (名古屋東海)
書記	村野 繁 (東京目黒)
会計	佐野 守 (東京西)

<役員>

名誉理事	鈴木 謙 介 (大阪セントラル)
〃	岩越 重 雄 (大阪)

<事業主任>

YMCAサービス・ASF	増田吉秀 (東京北)
IBC・YEOP・STEP	栗原利男 (東京グリーン)
BF・EF	小川幸治 (熱海)
CS・TOF	照山莞爾 (千葉)
EMC	本島紀之 (京都セントラル)
メネット	福島多恵子 (東京目黒)

<監 事> 中村 次郎 加藤 利 榮

1995~1996年 中西部評議会名簿

(敬称)

中西部長	加 茂 栄 三 (大阪)
次期部長	今 村 一 之 (土佐堀)
直前部長	畠 平 雅 生 (西)
監 事	中 川 次 郎 (高槻)
書 記	瓜 生 菊 雄 (大阪)
会 計	宮 直 史 (大阪)
連絡主事	大 上 恭 一 (大阪)

部選出代議員

清水誠治郎 (西)	福永嘉彦 (セントラル)
中川健蔵 (大阪)	市田忠夫 (高槻)
井上公男 (茨木)	

事業主査

Yサ・ASF	尾崎琢磨 (セントラル)
IBC・YEOP	水口美里 (土佐堀)
CS・TOF	加藤俊昭 (豊中)
BF・EF	萩原陽二 (枚方)
EMC	三浦直之 (セントラル)
メネット	宇野彰子 (大阪)
物品	吉田清三 (茨木)
T C	高橋 敏 (千里)

クラブ会長

大阪	松原伸幸	土佐堀	小林 裕
豊 中	松田義弥	千 里	尾形丈二
枚 方	石田正弘	高 槻	三浦紀生
セントラル	柴田 健	西	吉村周平
茨 木	田中 正	セントラル	宇都宮垂穂

▽▽

▽▽

障害がある子どもたちをはげますための
大阪YMCA 第1回 チャリティ・ラン '95

心身に障害がある子供たちと阪神・淡路大震災の被災地の障害をもつ子供たちを支援するための「大阪YMCA第1回チャリティ・ラン'95」が、1995年6月18日(日)大阪城公園で開催されました。大会委員長にはチャック・ウィルソン氏を迎え、35チーム210人が参加し、各チーム6名編成で全走行距離10キロに挑戦しました。当日は、生憎の天候にもかかわらずボランティアの方も含め総勢 400 名が集まりました。

参加チームは、高石ともやさんの所属する青首山コンサート実行委員会をはじめ、JTB、関西電力、サカイクス、吉本興業などの各社や、ワイズメンズクラブ等多数のチームが参加し、盛り上がったプログラムになりました。参加者からは、来年もぜひ是非参加したいとの希望がよせられました。

センテニアルY's 関係では「大阪センテニアルワイズメンズクラブ」、「ラッキースター(福星)」の代走2チームが参加。それぞれ、8位と25位でゴールインし、豪華な商品を獲得しました。また、センテニアルY's およびメネット会からも当日ボランティアとして5名の方々に受付のお手伝いをしていただきました。雨の中ありがとうございました。

なお、この日のために集められた支援金 240万円余は阪神・淡路大震災の被災地の障害がある子供たちや大阪YMCAが実施する心身に障害がある子供たちを励まし、応援するためのプログラムに使われます。

6月第1例会で三浦前会長より呼びかけがありましたように、来年はぜひ競技に参加し、最年長賞を獲得しましょう。

大阪YMCA国際・社会奉仕センター
笹江良樹

《95/96年度理事通信 1号より》(抄)

1. 強調月間 7月:キックオフ・EMC-M

本島事業主任のメッセージをもう一度お読み下さい。クラブ活性化に役立つために、ウエルネス、ユースアクティビティ、6000プロジェクトチームなどの特別委員会のメンバーは、あなたのクラブに出かけることを喜んで引き受けてくださるはず。一緒にクラブ充実を計画してみてください。(但し、交通費などをクラブで出して下さればありがたいです。)つまり、あなたのクラブの“売りもの”事業を作って頂きたいのです。

フリテンで、部会で、副区大会でその成果の報告を聞けることを楽しみにしております。



(チャリティラン'95の抽選(観るセンテニアルの面々))

▽ 大阪YMCAチャリティラン'95 報告 ▽
三浦直之

6/18(日)10:00a.m.より、チャリティランが大阪城公園で行われた。当日はあいにくの雨模様であったが、35チーム(1チーム6名)の選手と、多数のボランティアが参加した。

チャック・ウィルソン大会委員長の音頭により、レースは10時半過ぎにスタート。レースは順調に進行し次々にゴールに飛び込んでくる。10kmを6名でリレーするのだが、速いチームで35分弱、遅いチームでも50分位で完走した。

レース後、抽選が行われ、な、なんと、平田メネットにワイン、栗山メンに、グランドホテル宿泊券が当たった。よかったね。来年はセンテニアルも是非、ランナーとして参加しましょう。

当日センテニアルからの参加者は、栗山メン、佐藤隅田、平田各メネット、三浦で受付を担当、真嶋、笹江メンは運営を担当しました。

御苦労様でした。

2. 神戸YMCA復興募金

3年間「お一人毎月千円目標でお贈りいただきたい」と、この取り組みを始めます。「決して強制ではありません。毎月心を添えてお届けください。」これは岡本直前理事のことばです。多分直前会長の元にお手紙を添えて神戸YMCAより阪神大震災のビデオが届いたはず。キックオフ、引継の例会で上映し、思いを新たに、共に生きる思いを寄せ合ってははどうでしょう。

3. 第16回アジア大会へ参加しましょう。

(別掲第2例会報告参照願います)

☺ ニコニコ・メッセー ジより ☺

- ◎今月から入会させて頂きます。
まずは出席することを目標にしたいと思います。
・・・池永栖子
- 池永さんのご入会を歓迎して！ ・・・黒田厳之
- 三浦会長一年間ご苦労様でした。
柴田新会長—これから1年間宜しくお願い致します。
日本区大会報告楽しく聞かせていただきました。
・・・笹江良樹
- 鈴木謙介氏の司式で新・旧会長交替式を無事おえました。
○三浦会長ながい間御苦労様でした。今後共よろしく願います。
○池永さん入会おめでとうございます。
・・・柴田 健
- 震災で壊われ、イギリスに送り返して修理していた私の仕事に欠かせない分析機器が帰って来ました。
これで私の「震災」は終わりました。感謝です。
・・・杉浦真喜子
- 会長交替式の司式の栄に恵まれ感謝の至り。
・・・鈴木謙介
- 遅刻。司会役が果せませんでした。田中メンありがとうございました。Y.M.C.A 6月18日のチャリティランに大阪グランドホテルの宿泊券をご提供いただきました永川支配人様、企画営業の萩田様ありがとうございました。
・・・隅田 保
- メネットの皆様にはいろいろのメネット活動にご協力いただきありがとうございます。感謝申し上げます。
・・・隅田恵子
- 三浦会長この一年ご苦労様でした。・・・田中穰二
- 新旧会長の交替式、一年間御世話様になりました。
又よろしく願います。
池永会員入会おめでとうございます。
・・・田中豊子
- 池永さんの入会を心からお喜び申し上げます。二人で歓迎の意味をこめて出席する筈のところ、緊急理事出席の為欠席です。
・・・谷川有美子
- 三浦君一年間御苦労様でした。柴田新会長頑張って下さい。
池永さんこれからよろしく御願います。
・・・津田葉清政
- 交替式、入会式の引き締まったセレモニー有り、日本区大会の楽しい報告有り、表彰有り、盛り沢山の充実した例会でした。
・・・長瀬由香子
- 欠席が多く申し訳けません。・・・平田雅利
- 久しぶりの例会出席で、お誕生日祝を頂きました。
無事？○○才になりました。
・・・平田由香子

- 三浦会長ごくろうさんでした。94年度の役員の皆さんごくろうさまでした。
・・・真嶋克成
- 三浦会長、本当に役目御苦労様でした。感謝！
柴田新会長よろしくお祈りします。池永さん、ご入会おめでとうございます。
・・・福永嘉彦・滋子
- 会長を無事1年間つとめられましたこと、皆様のお蔭と存じます。有難うございました。
・・・三浦直之
- 三浦会長ごくろう様でした。
・・・山田孝彦
- 三浦会長一年間御苦労様でした。
・・・山村幸明

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

◆ 皆さんの原稿をお待ちしています。◆

前年度は皆さんに年1回以上寄稿して頂くよう計画しましたが、本年度は、さらにお一人お一人の持ち味を生かした文章などをお寄稿頂き、多種多芸をご披露下さるようお願いいたします。
メネットの皆さんも、メンではとても表現できない原稿をお待ちしています。
(ブレイン頼)

[編集後記]

昨年度は何かとお世話になり有難うございました。本年度も引続きブレインを担当させて頂きますので、よろしくご協力をお願い致します。
編集も何か新鮮味を出したいと思っておりますので、アイデアなどお教え頂ければ幸甚であります。
今月の写真は、鈴木メン、隅田メネットよりもご提供いただきました。感謝。
(飯)

事業委員長

95～96年度事業運営方針・計画

* C S

委員長 山田 孝彦

方針 = 理事標語「共に生きる喜びを確信」できるよう、積極的に取り組む。

ワイズとYMCAの共生のみならず、NGO奉仕活動との共生も視野に入れてワイズメンズクラブの社会的基盤の充実を目指す。

計画 = ① Yサ事業との協調により社会奉仕センターの活動に対する支援。

② YMCA国際奨学金および、留学生援助プログラムへの協力、支援。

③ TOFは日本区目標（1人1600p）をクリアする。

④ お年玉年賀当選切手の収集について各自年賀状に協力依頼メッセージを記入することを推奨する。

⑤ リーストコイン（ファミリーファスト）収集のためのボトル配布と回収。

予算 = ① 留学生支援費用（Yサ共同計上） ￥100,000

② コミュニティ支援活動費 ￥150,000

③ TOF資金（食費予算に上乗せ） ￥ 50,000

￥300,000